

2006 年度 小委員会活動成果報告

(2000 年 1 月 30 日作成)

小委員会名	文化遺産災害対策小委員会	主 査 名：足立裕司 就任年月：2004 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築歴史・意匠委員会	委員長名：吉田 鋼市 主 査 名：
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2009 年 4 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (簡条書き)	<p>・地震、台風、火災等、つねに災害にさらされている歴史的建造物の被害を最小限にとどめるための事前事後の準備と体制を検討し、また事後の適切な復旧のための方策の提供を図る。</p> <p>活動計画</p> <p>1．地域防災計画等、既存防災体制と文化遺産保存体制の協力関係の構築に向けた研究</p> <p>2．災害の特性と事前事後の対策、体制の研究から緊急マニュアルの作成へ</p>	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無	
	石田潤一郎(京都工芸繊維大学) 後藤治(工学院大学) 清水真一(東京芸術大学) 鈴木繁康(東京都) 土屋敦夫(滋賀県立大学) 西澤英和(京都大学) 長谷見雄二(早稲田大学) 花里利一(三重大学) 益田兼房(立命館大学) 村上裕道(兵庫県) 村田健一(文化庁) 山田常圭(総務省) 稲垣景子(横浜国立大学) 藤田香織(首都大学東京)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2006 年度予算	円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1 . なし
講習会	1 . なし 参加者数 名
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1 . なし 参加者数 名
大会研究集会	1 . なし 参加者数 名
対外的意見表明・パブリックコメント等	1 . 文化庁からの委託事業として「文化財の震災保護対策に関する調査研究事業」を行い、そのなかに当初の計画である災害マニュアルの素案を入れることができたので、対外的な寄与が果たせたと考える。

<p>目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)</p>	<p>1. 上記の通り、計画書の1,2項について報告書を作成することができたので、十分な成果をえられたと評価している。</p>
<p>委員会活動の問題点 ・課題</p>	<p>1. 前主査が任期途中で交代したので、今年度で新主査と交代する。 2. シンポジウムの企画の基準をもう少し自由にしないと、本小委員会のような学際的な委員会はきわめて活動しにくい。理由書があれば基準通りでなくとも決済できるようにしてほしい。</p>

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。